



厚生労働省補助金事業「看護業務効率化先進事例収集・周知事業」

看護業務の効率化 先進事例アワード 2023

看護職がより専門性を発揮できる働き方の推進や生産性・看護サービスの質向上を図るため
看護業務の効率化において成果・効果を挙げている先進的・先駆的取組を募集・選定し、表彰します。

※本事業は厚生労働省の補助金事業として、公益社団法人日本看護協会が実施しています。

募集対象

看護職が勤務している医療機関・介護保険施設等において、
直近3年以内に看護業務を効率化し、
優れた成果・効果を挙げている取組や、
それにより医療・看護サービスの充実を実現した取組

業務改善に
貢献する
取組



タスク・ソフト/シェア、
多職種連携による
取組



AI・ICT等の
技術を活用した
取組



その他の
工夫による
取組



応募条件

- 本事業への応募について、施設代表者および看護部門責任者（もしくはその職位の相当者）の了承を得ていること
- 各種ガイドライン等に準拠していること
- 医療安全が損なわれていないこと
- 先進的・先駆的であること

募集期間

2023年6月1日(木)～7月31日(月)

※郵送の場合
当日消印有効



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

応募方法

日本看護協会公式ホームページより「応募申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、メールまたは郵送にて下記事務局までご送付ください。

https://www.nurse.or.jp/nursing/shuroanzen/work_efficiency/award/recent.html

選考について

選考期間：2023年9月～10月
選考結果公表：2023年11月1日(予定)

※採否のお問い合わせにはお答えできませんので、ご了承ください

「募集要項」及び「応募申込書」はこちらから



日本看護協会公式ホームページ

最優秀賞

先進的・先駆的な観点から、最も優れた業務効率化を実現した取組

優秀賞

各部門において、優れた業務効率化の取組

- ①業務改善部門
- ②タスク・シフト/シェア、多職種連携部門
- ③AI・ICT等技術の活用部門
- ④その他の工夫部門

奨励賞

部門を問わず、さらなる努力により今後の効果が期待される取組

特別賞

部門を問わず、独創的かつユニークな取組

表彰式 事例報告会

受賞施設には表彰状と記念品を授与します。
事例報告会では最優秀賞・優秀賞施設による報告を行います。

日時：2023年12月22日(金) 13:30～16:00
参加申込：2023年11月より開始

表彰式はオンライン配信形式で開催する予定です。



応募先・ 問い合わせ

【事務局】公益社団法人 日本看護協会 労働政策部 看護労働課
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2
TEL：03-5778-8553
E-mail：kangorodo@nurse.or.jp

後援

(公社)日本医師会／(公社)日本歯科医師会／(公社)日本薬剤師会／(一社)日本医療法人協会／(公社)日本精神科病院協会／
(一社)日本病院会／(公社)全日本病院協会／チーム医療推進協議会／認定看護管理者会／(公財)日本訪問看護財団／
(一社)全国訪問看護事業協会／(公社)全国老人福祉施設協議会／(公社)全国老人保健施設協会